

第21号



シルバー

今治

題字 武田正春

&lt;発行&gt;

公益社団法人 今治市シルバー人材センター

所在地 〒794-0033 今治市東門町五丁目840番4

TEL 0898-22-2003 FAX 0898-31-3601

URL <http://imabari-silver.jp/> Eメール imabari.sjc@fancy.ocn.ne.jp

写真 村上 省二

明けましておめでとうございます。

会員の皆様方には、清々しい新年をお迎えのことと存じます。令和3年も、変わらぬご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて、令和2年は、まさに新型コロナウイルスとの闘いの年であり、同時に試練の年となりました。

特に、経済面につきましては、リーマン・ショック以来の大規模な打撃を受け、新型コロナウイルスの感染拡大と共に影響は深刻さを増し、社会問題となりました。

さらに、少子高齢化に伴う人口減少のなかで、働く意欲のある高年齢者が、その能力を發揮できるようにと、70歳までの就業機会の確保を努力義務とする「高齢者雇用安定法」が、令和3年4月に改正されます。定年延長への動きに加えて、新型コロナウイルス感染拡大による社会経済への影響も大きく、入会者だけでなく就業機会も減少傾向にあるなど、シルバー人材センターを取り巻く環境は、以前にも増して厳しくなってきております。

これからも、会員の皆様には就業を通じて、「社会貢献」や「仲間づくり」、「生きがい」などを実感してもらうと共に、「シルバーに入会してよかったです!」と思つてもらえるような魅力あるセンターを目指して努力して参りたいと思います。そのためには、シルバー人材センターの特徴を活かした業務はもちろんのこと、新規サービスについても取り組んでいかなければならないと考えております。

こうしたなかで、私もシルバー人材センターの長年にわたる懸案でありました「空家等対策事業」について、今治市が中心となって取り組んでいただけることとなり、先般関連機関と協定を締結いたしました。

そして、会員の皆様には「安全は全てに優先する」を肝に銘じて、事故の無い安全就業に努めて頂きたいと思います。

シルバー人材センターの目標すべき姿は、「地域ニーズに応えることで地域に頼りにされること」「仕事を通じて人の喜ぶ顔が見え、会員の皆様が誇りを持てる」と、「働くことで社会と繋がり、仲間ができる健康でいられること」でございます。

これらのことと基本に、信頼されるシルバー人材センターの構築に向けて邁進してまいりたいと考えております。より一層のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

新しい年が、会員の皆様方とシルバー人材センターにとりまして、穏やかで希望に満ちた素晴らしい年になりますようお祈り申し上げ、挨拶とさせていただきます。



理事長 あいさつ

理事長 越智 正規

## 活動報告

### ボランティア清掃

令和2年10月24日に、ボランティア清掃を行いました。57名の参加がありました。（雨天により、17日から延期）今年からJ3に昇格し、2020年のキャッチフレーズ「深化成長」を掲げ、トップを見据えて走り続けるFC今治と、就業で今治地域を支えるシルバー人材センターとのコラボレーションが実現しました。



そして、普段は公開していない、選手のロッカールームや情報を発信するためのインタビュールーム等、とても丁寧な解説とともに、見学させていただきました。

今治を盛り上げようと活躍してくれているFC今治と、今治を支えるシルバー人材センターが、これからも協力して、今治を「活気ある街」にしていけたらいいなと思います。

令和2年11月25日に、今治市と、「今治市における空家等対策の推進に関する協定」を締結しました。

この協定は、今治市とシルバー人材センターが連携し、市内の空家等対策を推進することにより、生活環境の向上、安心・安全に暮らせるまちづくりに寄与することを目的としています。

シルバー人材センターに登録しているただいている会員の皆様が1人でも多く就業していただけるよう、令和3年度からの本格的な開始に向けて、「空家等対策事業」の整備をしてまいります。



### 協定を締結しました

# 会員 ひろば

## 【新型コロナウイルスが 私にもたらしたもの】

村上 省三

新型コロナウイルスは、中国武漢で発症とされ、日本では、横浜クルーズ船内で確認をされたのを皮切りに、4月30日には緊急事態宣言の発令、我々も自粛規制を余儀なくされた。この規制は、日本経済、とりわけ観光事業や飲食業を中心とする様々な業界に大きな影響を与え、今も続いている。

私は第二次世界大戦を知らないが、阪神大震災や東日本大震災等の震災や、ここ数年の自然災害については、情報で知っている。しかし、今回の「新型コロナウイルスに関する騒動」は、70年余りの人生で初めてのことである。

この、「コロナ禍」が、どのように自分に影響があつたか思い返してみた。

まず、シルバー人材センターの会員として就業している今治市総合福祉センターの仕事も20日間休み。シルバーカー・旅行愛好会は4月から自粛。魅力的なGOTOトラベルも我慢である。ただ、卓球については、4か月の休みを経て、7月より感染防止対策を万全にして再開している。

2か月に1度、観光を兼ねた京阪神への旅行も、もちろん出来なくなつた。多人数での集会の縮小や中止も相次いだ。私は今、地区の自治会のお世話をしているが、5月の春祭りの花形、「継ぎ獅子」「お神輿」の中止に加えて、自治会の総会や数々の研修会も縮小や中止となつた。地域で行つているソフトボールも数か月間の休みの後、今は少人数で楽しんでいる。

シルバー人材センターから請負つた、剪定や草刈りの仕事の日には、楽しみにしている外食も我慢して、今は弁当持参で頑張つている。

さいさいきて屋に野菜を出荷しているが、土・日の来客は例年に比べて600人程度減少し、生産者にも影響を及ぼしている。

特に残念なのは、毎年行つていた高知のよさこい祭りに参加出来なかつたこと。暑い夏を乗り切るための元気のことまで失つた。

この原稿を書いている11月後半の今も、新規感染者が過去最多を推移している。令和3年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催予定であるが、少しでも早くこの新型コロナウイルスが収束して、今までのような自由な生活ができることを祈つていて。

会員の皆様方も、今一度この「新型コロナウイルスによる弊害」を思い出し、以前の普通の生活が、いかに幸せだったか、感謝しようではありますか。

「おおきくなあれ」では、利用者のお母さんは、少々苦労しました。子供にとって、マスクは、顔の認識を難しくしてしまうようです。

普段の生活では、買い物に出た時に、うつかりマスクを忘れてしまうことも。家に取りに帰らなくてもよいように、今ではバックの中や洋服のポケット等、いつでも出せるように用意しています。

新型コロナウイルスの感染拡大により、マスクが欠かせない生活になりました。マスク生活が始まつた春の頃は、特に暑くなく、辛くなかったようと思いました。しかし、夏が来るにつれ、口の周りはサウナ状態。冷感マスク等の登場により、少しは我慢できるようになりました。

自分はもちろんのこと、子供や高齢者を守るために、マスク着用に加えて、念入りな手指の消毒や手洗いが、日常になつていきました。

私の周りの看護師さんは、患者さんとお話をする時に、アクリル板やマスクの着用等で、言葉を上手く伝えられないことが多く、大変困つたそうです。

## 「コロナとマスク」

山内ひとみ



会員の皆様方も、今一度この「新型コロナウイルスによる弊害」を思い出し、以前の普通の生活が、いかに幸せだったか、感謝しようではありますか。

私が就業している子育て支援施設「おおきくなあれ」では、利用者のお母さんは、少々苦労しました。子供にとって、マスクは、顔の認識を難しくしてしまうようです。

保育士さんは、毎日会う子供たちとのコミュニケーションに支障はなかつたようです。

「おおきくなあれ」では、利用者のお母さんは、少々苦労しました。子供にとって、マスクは、顔の認識を難しくしてしまうようです。



## センターからのお知らせ



### ○適格請求書等保存方式（インボイス制度）の導入について

2023年10月1日より、「適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）」が導入されます。現在会員の皆様にお支払いしている配分金等は、「配分金等本体相当額」と「消費税等相当額」に分けられます。本来、消費税は納税の義務がありますが、一千万円以下の事業者（会員の皆様は、すべて「個人事業者」とみなされます）は免税事業者でしたので、皆様にお支払いして配分金に含まれる消費税等は、納税の義務はありませんでした。

しかしながら、インボイス制度が導入されると、免税業者である会員の皆様（「適格請求書発行事業者」）の申請登録を受けた方は除く）に配分金等本体に係る消費税等相当額をお支払いしている「消費税等相当額」については、皆様の益税となっていること、2023年10月以降は、お支払いできなくなることを、ご理解ください。

### ○重大事故の発生について

就業中の死亡事故が発生しました。草刈作業中に、足を滑らせて転倒したのです。ヘルメット未着用であったため、頭を強打し、死亡しました。

就業中や通勤中の事故は、他人事ではありません。

●高所、足場の悪い場所では、就業しない。

●高所、足場の悪い場所では、就業しません。

### ○会員の募集について

会員の募集を行っています。特に剪定・草刈りの出来る方や女性で、何か仕事をしたいと思っている方がおいでましたら、ぜひとも事務局までご紹介ください。

### ○シルバー今治第22号の表紙に掲載する写真の募集について

発行は本年8月予定

【題材】自由（季節感のあるもの）

大きさはL判

【募集締切】6月14日（月）

### ○広報掲載記事の募集について

川柳 短歌・安全スローガン・体験談・写真・絵画・書・手作り小物等「会員ひろば」に掲載しますので、自慢の作品を応募してください。

【募集締切】6月14日（月）

作品、記事の提出先は、いずれもセンター事務局までお願いします。

### ○島よろず相談を実施しています

各支所にセンターが出向き、仕事の依頼や入会の相談を受付けます。

【日時】毎月第3木曜日

9時30分～11時30分

### ○配分金支払日

1月20日	2月19日
2月18日	3月19日
3月18日	4月20日
4月20日	5月21日
5月21日	6月18日
6月18日	7月20日
7月20日	8月20日
8月20日	9月21日
9月21日	10月20日
10月20日	11月19日
11月19日	12月20日
(金)	(月)

また、越智理事長のご挨拶にあります、「空家等対策事業」について、今治市及び関係機関と協定を締結して新規サービスに取り組むことは、私たち会員にとっても、就業機会が増えることとなり、大変ありがたいことです。

コロナ禍は、まだまだ油断できない状況ですが、マスク、手洗いを徹底し、身近な人と、会話で繋がり合うことが元気を保つ源だと思っています。

1日も早く収束し、マスクを外した笑顔を見られる日が来るのを願っています。

員作品展を開催します。写真・絵画・書・手作り小物等を募集しています。

【募集締切】4月30日（金）

【展示場所】総会会場及びセンター会議室

【展示日時】総会開催日から約1か月間

男717名 女180名  
(11月末現在)  
合計897名

### 編集後記

明けましておめでとうございます。

令和2年は、新型コロナウイルスがあつという間に世界中に拡散した1年になりました。

日本でも、感染者の増加に伴い、オリンピック・パラリンピックの延期、夏の甲子園、季節の行事（お花見に始まり、夏や秋のお祭り、お盆、運動会、お正月など）は中止が相次ぎ、親子や親せきの交流すらも、ままならない状況が続いています。

「会員ひろば」の村上さんや山内さんの投稿からも、コロナ禍での不便な生活の状況が伺えます。

そのような中、今年のボランティア清掃は、感染防止対策を万全に行つたうえで、「ありがとうございますサービス・夢スタジアム」の駐車場周辺の除草清掃で会員皆様の力を發揮して、大変喜ばれました。

また、越智理事長のご挨拶にあります、「空家等対策事業」について、今治市及び関係機関と協定を締結して新規サービスに取り組むことは、私たち会員にとっても、就業機会が増えることとなり、大変

### ○会員作品展開催について

総会会場及びセンター会議室にて会